



## 3月11日は

札幌市医師会 理事  
SAMCLINIC 院長  
清水 研 吾

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震で亡くなられた多くの方々のご冥福を衷心よりお祈り申し上げますとともに、被災された皆様のご心中、ご苦勞をお察し申し上げ、心よりお見舞いを申し上げます。

われわれは想定できない経験を日々している。直接被災されている方には当然のことながら比較にならないが、函館は死者1名という人的被害のほか、床上浸水85棟など被害の大きかった場所である。渡島地区では水産関係の被害だけで141億円以上らしい。

函館の病院でこの時刻、私達は腹腔内の腫瘍に対し開腹手術を行っていた。すでに手術は要所を終了し、止血操作をしていたが少し難渋していた。その時だった。術者は手を止め、麻酔をかけていた私も術野を覗き込んだあと術者と目が合った。ゆれは長かった。新築で新しい耐震基準であるこの病院がこれほど揺れているのだから相当な地震だと感じたが、携帯電話の緊急地震速報も入らず不安であった。手術室にはインターネットに接続できるPCはあってもテレビ、ラジオは存在しない。検索サイトに接続できたため気象庁などに試みるも接続できず、そのうち接続不能になっていた。

その頃院内では、各部署より安全確認報告がなされていた。手術室では情報が入らず手術を継続していた。医局ではTVにより院長達が津波の影響を確認して、対策の指示が出されていた。15時10分頃、院長が直接手術室にきて「今後エレベーターを止める可能性があるため速やかに手術を終わらせるように」と指示した。まもなく終了し、15時40分呼吸管理のまま帰室した。大津波警報に切り替わっていた。ほどなくEVの移動を禁止された。院内1階から2階に避難するよう指示が出て、地震の状況が刻々と院内放送で患者とスタッフのために流れていた。医局のTVで津波の状況を目の当たりにし、院長と共に屋上にあがった。遠くの海に変化は感じられない。携帯のTVでは、金森倉庫付近が津波で浸水が始まっている。病院職員の子供たちのいる保育園から、保育士も園児もバスで院内に避難させ待機させている。

17時には院内からの外出禁止と医師の待機命令が出ていた。私はその夜、救急担当理事としての会議

を札幌で予定していたが、待機のために予約していた飛行機が上空を飛んでいくのを病院の窓から見送った。JRはすでにストップし、札幌に戻る手段は次の丘珠行きの最終だけである。少し浅はかかとは思ったが、大津波ではないことを確認し、院長に了解を得て空港に向かった。空港は混雑していたが何事もなく丘珠に到着し、会議に向かった。19時頃到着した会議では地震のことが話題になっていた。その頃函館では、避難勧告が出されている地域を確認し、院内待機を解除している。振り返ると、EVに乗せ患者を移送したこと、津波警報の中で飛行場に向かったことなど正しい判断だったか分からない。

その後の情報には、連日のTVや新聞はもちろんだが、インターネットの情報が回復してからは今まで見る事のなかったサイトを見ている。首相官邸のサイトである。災害情報がリンクされ、すべてに目を通すのは不可能と思える。その中に総務省が運営する行政サイトe-Govを知り、また各行政や自治体がツイッターで情報を発信しているのにも驚いた。厚労省の発表は医療チーム6,662人で1,356チームを派遣。外務省には142ヵ国と地域、39国際機関からの支援の申し出があった。20の国と地域から緊急援助隊と医療支援チームが活動を行っている。防衛省によると、自衛隊は10万6,150名、航空機487機、艦船50隻が活動中。

地震保険の支払いは、4月20日現在、約1,859億円。東北地方は724億円程度でこれから本格的に増えるのであろう。北海道は259件、約1億7,500万円。AIRワールドワイド社の試算によると、地震だけの保険対象損失額は、約2.9兆円にも上るとのこと。地震保険の加入率は14~17%で被害額はずっと高くなる。米国保険情報協会によると、総被害額は1995年の阪神淡路大震災で約8兆2,000億円、保険対象損失額は、1994年に米のノースリッジ地震で、約1兆8,614億円が最高だった。今回は共に上回る規模を見込んでいる。被害額はBNPパリバ証券の河野龍太郎氏が20兆円と試算している。ストックの減失額を推計したものでありフローが入っていない。計画停電や発電の問題も加味されていないようだ。被害の大きい東北3県と兵庫県のGDPとほぼ同額らしいが、被害額はすでに兵庫のそれより2倍ほど大きい。これらの数字を見るよりも背筋が寒くなるようなサイトがあった。もう一度どれほど甚大な災害だったか見るのによい。

<http://www.japanquakemap.com/>

地震の震源地をドットで表し、マグニチュードを円の大きさと表しているようである。再生していると程なく東北、関東沖合がドットで埋まった。災害に対する恐れを新たにした。